

国総研スタディーツアー 開催報告

【開催日時】：令和6年8月21日（水）14：30～16：15

【団体名】：京都府議会安心・安全な暮らしに関する特別委員会

【人数】：13名

【意見交換】：防災・減災対策、インフラ維持管理に関する意見交換を実施

【見学施設】：橋梁撤去部材保管施設、河川水理実験施設

【主な感想】

- ・資料や説明が丁寧で分かりやすかった。
- ・様々な研究を通して効果的な防災対策や施設の長寿命化に役立つ取組みをされていることが理解できた。
- ・様々な研究施設があり、特に河川水理実験施設では1/30の河道モデルが精緻に作られ、様々な条件に対応し研究されておりスケールの大きさを実感した。
- ・種々の気候変動による水災害対策のあり方や、インフラの老朽化対策をはじめ、取り組まなければならない国土の保全について、300にもわたるテーマに基づき研究されていることを学ばせていただき、大変、感銘を受けた。
- ・能登半島地震に見られる、上下水道の耐震性の強化、地下埋設のライフラインの保全なども、今後、研究を一層、進めていただきたい。

【スタディーツアーの様子】



意見交換の様子



橋梁撤去部材保管施設の視察



河川水理実験施設の視察